

大腸ビデオスコープ仕様書

以下の要件を満たすこと。

- 1 ハイビジョン対応の画質で拡大観察機能を有していること。
- 2 先端部外径11.7mm、軟性部外径11.8mm以下であること。
- 3 挿入部の有効長は1680mm以上であること。
- 4 鉗子口とは別に副送水機能を有しており、フットスイッチひとつで粘膜や血液を洗い流せること。
- 5 受動湾曲、高伝達挿入部、硬度可変機能を有しており、挿入性向上のサポート機能があること。
- 6 スコープ湾曲部の湾曲角はUp:180°、Down:180°、Right:160°、Left:160°を満たすこと。
- 7 視野角は170°以上あること。
- 8 施設保有の既存内視鏡システムに接続可能であること。